

リポエート-プロテインリガーゼ

Cat. No. EXWM-5723

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 Mg²⁺を必要とします。この酵素はリポ酸の回収に関与し、外因性リポ酸の存在下でリポイル化を担当します。この酵素は、ピルビン酸脱水素酵素（E2ドメイン）、2-オキソグルタル酸脱水素酵素（E2ドメイン）、分岐鎖2-オキソ酸脱水素酵素、およびグリシン分解系（Hタンパク質）など、酸化代謝に関与する特定の重要な酵素のリポイルドメインにリポ酸を付加します。リポイル化はこれらの酵素の機能に不可欠です。この酵素はリポ酸の代わりにオクタノ酸を使用することもできます。

別名 lplA（遺伝子名）； lplJ（遺伝子名）； リポアミンタンパク質リガーゼ； リポアミン-タンパク質リガーゼA； LPL； LPL-B

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 6.3.1.20

CAS登録番号 144114-18-1

反応 $\text{ATP} + (\text{R})\text{-リポ酸} + \text{a} [\text{リポイルキャリアタンパク質}]\text{-L-リジン} = \text{a} [\text{リポイルキャリアタンパク質}]\text{-N6-(リポイル)リジン} + \text{AMP} + \text{二リン酸 (全体反応)}$; (1a) $\text{ATP} + (\text{R})\text{-リポ酸} = \text{リポイル-AMP} + \text{二リン酸}$; (1b) $\text{リポイル-AMP} + \text{a} [\text{リポイルキャリアタンパク質}]\text{-L-リジン} = \text{a} [\text{リポイルキャリアタンパク質}]\text{-N6-(リポイル)リジン} + \text{AMP}$

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。